雪原を駆け抜ける 白いうさぎ

KATO PRECISION RAILROAD MODELS

Hokuetsu Express corporation 683-8000 Snow Rabbit Express

12月発売

お待たせしました。
遂に登場です。

683系8000番台 N
「スノーラビットエクスプレス」

北越急行ほくほく線は、新潟県南魚沼市の六日町を起点とし、新潟県上越市の犀潟までを結んでいます。

北陸方面への短絡線の役割を有する日本国有鉄道時代の建設予定線「北越北線」として昭和43年（1968）に着工されましたが、紆余曲折を経て、平成9年（1997）3月に北越急行ほくほく線として開通、営業を開始しました。開業以来、上越新幹線との連絡輸送が行われており、平成27年（2015）3月の北陸新幹線長野−金沢間延伸開業まで、首都圏と北陸を結ぶメインルートとして機能し、特急「はくたか」が福井−越後湯沢間で運転されました。同線では開業時から一部の列車で日本の狭軌在来線最高速度となる時速140 km運転が実施され、平成14年（2002）3月以降はさらに高速となる時速160 km運転が開始されました。平成17年（2005）、それまで681系8000番台<スノーラビットエクスプレス>で運転されていた「はくたか」用に増備されたのが、改良形車両であるこの683系8000番台です。北陸新幹線延伸開業に伴い特急「はくたか」は運行を終了しましたが、冬季、雪の降り積もる中を時速160 kmで疾走する683系8000番台<スノーラビットエクスプレス>の美しい姿が、今もファンの記憶に強く残っています。